

HP 週替わりキャンペーン!
 格安モデルが多数登場!
 信頼の東京生産ノートPCやハイスペックデスクPCも!

最大 **61% OFF!**

新聞購読 お申し込み +500円で、デジタルも

デジタル版 お申し込み PC、スマホで

愛読者セット

デジタル 毎日

[PR] 出費がかさんだあなたへ。おすすめカードローン徹底比較

社説

他の連載記事はこちら

防衛費めぐる予算審議 低調な安保論議を危ぶむ

毎日新聞 2018年2月26日 東京朝刊

English version

オピニオン

紙面掲載記事

[PR]



国会での防衛費をめぐる論議が低調だ。来年度予算案は今週衆院を通過する見通しだが、このままでは安保論議が置き去りになってしまう。

例えば、北朝鮮の核・ミサイルに対抗して整備する陸上配備型ミサイル防衛「イージス・アショア」だ。

搭載する新型の迎撃ミサイルは日米が共同開発したが、迎撃実験は2回連続で失敗して

いる。

2基で約2000億円に上るシステムだ。費用対効果の議論は欠かせないが、踏み込んだ質疑はない。

米国からこうした最新鋭装備を購入する際には有償軍事援助（FMS）という契約方式で調達する。

代金は米国の見積もりに応じて前払いするが、年間数十億円の過払い金の返還が滞っているという。

FMSは装備調達の高額化を招く一因ともなっているが、どう改善するのかという議論は乏しい。

とりわけ、疑問なのは、長射程の巡航ミサイル導入をめぐり議論が深まっていないことだ。

防衛省は中国の海洋進出を念頭に離島防衛を強化するというが、北朝鮮に届く巡航ミサイルも整備する。

緊急時には北朝鮮のミサイル基地を攻撃する敵基地攻撃能力としても利用できる兵器だ。3種類のミサイルの取得などに22億円を計上した。

政府は敵基地攻撃を「自衛の範囲」と解釈する一方、専守防衛の観点から装備を保有してこなかった。

安倍晋三首相は14日の衆院予算委員会で「敵基地攻撃が目的ではない」としつつ、専守防衛について「純粋に防衛戦略として考えれば大変厳しいのが現実だ」と述べた。

毎日新聞のアカウント

RSS

新聞宅配申し込み

デジタル申し込み

THE WALL STREET JOURNAL.
 デジタル 毎日 月額3,200円(税別) 初月無料

Timeline

ピックアップ

アンケートに答えるとAmazonギフトがもらえる「毎日アンケートパネル」募集中!

夫婦二人ではじめての島旅。大人向けの冬と春の沖縄を心ゆくまで。

話題の記事

高齢化時代の相続税対策
「夫の預金を自分名義に」
相続であわてた妻の対策

高齢化時代の相続税対策
山林の相続税評価額3億円
不満を持った長男の行動

兵庫県
カラスが大量死 鳥インフル
陽性 伊丹・昆陽池

鳥インフルエンザ
カラスが大量死 陽性反応
伊丹・昆陽池 / 兵庫

思いを伝える技術
五輪報道で感じた「自然な
解説」と「過剰な盛り上げ」

powered by CXENS

軍事技術が向上し、安保環境が厳しくなる中、抑制的な専守防衛がいかに大きな制約になっているかということ 강조했다 かったのだろう。

専守防衛の限界をどうとらえるのか。重要な問題提起だが、野党が専守防衛の論議を深めていこうとしているとは思えない。

民進党の分裂や質問時間の削減という事情もあるだろう。働き方改革なども重要だが、野党の安保問題の提起が不足しているのは明らかだ。

どんな防衛力を整備し、専守防衛との整合性はとれているかは、予算審議を通じて国会が判断するしかない。論点を並べ、徹底した議論をする責任を国会議員は自覚すべきだ。



社説

前の記事 仮想通貨をどうすべきか 本質論抜きの規制は誤る 次の記事 平昌冬季五輪が閉幕 多くの感動残した17日間

関連記事

- 安倍首相：止まらぬ朝日「口撃」 「森友」巡り、国会答弁で5回「間違い」「哀れ」持論展開
安倍首相：朝日新聞を名指し批判 森友問題「裏付け取らず報道」
働き方改革：裁量労働、政府防戦 「イメージ戦略」裏目
衆院予算委：26日集中審議 働き方改革、攻防激化
有償軍事援助：米が未精算 前払い1000億円分、余剰金返らず

観光以上で移住未満の新体験「ふるさとワーホリ」とは～政府広報 アンケートに答えてAmazonギフト券をもらおう！

アクセスランキング

1時間 1日 1週間 SNS 動画 写真

毎時01分更新

- 1 長澤まさみ スネ夫のツッコミに苦笑 「今日飛ばしているなあ」
2 警視庁 5歳女児が死亡 傷害容疑で父親を逮捕
3 兵庫県 カラスが大量死 鳥インフル陽性 伊丹・昆陽池
4 平昌冬季五輪 「4年後はメダルを」 フィギュア・坂本選手、県議会で表彰 /兵庫
5 ORICON NEWS [日本アカデミー賞] 菅田将暉、最優秀主演男優賞にぼろ然 スピーチ冒頭で8秒間沈黙



編集部のオススメ記事

- びわ湖毎日マラソン 「MIRAI」でコースを走ってみた 2020年東京五輪の代表選考会につながるマラソングランドチ…
福島の沿岸部 被ばくの影響を迫え 全国の海沿いで見掛ける大きさ数センチの巻き貝「イボニシ」。
東日本大震災7年 一番の宝 息子と工場失った夫婦再起 東日本大震災と東京電力福島第1原発事故から7年。被災地の今を…

のマークについて

今週のおすすめ